

# のみ民報

2025-26年  
12月28日  
1月3日号

☎57-3487 近藤  
51-3506 佐伯

## 新年あけましておめでとうございます



昨年は皆様に大変お世話になりました。おかげさまで近藤啓子さんのあとを無事に引き継ぐことができました。佐伯は、元議員といえど4年のブランクがあるので、新人議員と同じスタートラインだと感じています。12月議会を終え、市民の皆さんのが願いが実現できることの多くを感じています。今年こそ市民の皆さんの願いが実現できる年としたいものです。そのためにも皆さんの声をどうぞ届けていただきますようお願いします。

### 12月議会 佐伯の一般質問と答弁

#### ○ 「はまなすの丘」存続について

Q はまなすの丘は市民にとって大事な高齢者施設、存続を求める。

A 施設の老朽化、人員不足、経営悪化があり、縮小・廃止することで経費が削減できる。入所は縮小して、デイケアサービスは廃止する。次への入所については相談に乗っている。(あくまでも、「はまなすの丘」を存続させることに否定的な答弁に終始しました)

#### ○ 物価高対策について

Q 子育て世帯・低所得者世帯に、お米券の配布を・全世界向けにのみ応援特典券を配布しては

A 市民の生活を支えるためにのみ応援特典券を含めた支援を考えている。  
(本会議最終日にのみ応援特典券5,000円分を全市民に配布、18歳までの子供に1人20,000円が支給される条例が出されました。)

#### ○ のみ地域力強化ファンドについて



### 谷口善太郎の映画が出来上がりました

「はまなすの丘」の存続を求める請願について  
は、佐伯議員以外の議員は全員反対でした

代表者 小山比朗志

能美市が生んだ偉大なプロレタリア作家、谷口善太郎（親しみを込めて谷善と呼ばれている）を「存じですか？出生地の和気に谷善の石碑があります。谷善の生きざまに感動した土本監督がドキュメンタリー映画を作製されました。ドローンで撮影された能美市の風景も映し出されています。能美市での上映も予定されています。

上映の際には「案内いたしますので、ぜひご視聴いただきますようお願いいたします。

A 支援の在り方を総合的に検討している。互助活動が継続できるように支援に向け運営体制を構築していく。  
(前向きな答弁が引き出せたのではないかと思う)



©DESIGNALIKE

お詫び  
12月20号で田中策次郎議員のお名前を田中作次郎と転換ミスしました。お詫びして訂正いたします。

